

対象年度		令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		栄養改善推進事業						予算事業名		栄養改善推進事業費			
予算科目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	健康増進法・食育基本法			
				04	01	03	2301	経常経費					
総合計画体系		みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう 健康長寿で安心できる暮らしづくり 健康づくりの推進						事業の区分		主要事業			
								担当課係等		健康増進課 健康増進係			
事業期間		継続 (平成 2年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
住民の健康保持・増進を目的とし、住民の健康問題に取り組むため、栄養の改善、その他の生活習慣の改善に関する相談や栄養指導を実施する。						結城市健康づくり推進協議会 (保健所長) の推奨により管理栄養士が配置された。当時管内 7 市町村のうち配置がないのは結城市と大和村のみであった。配置前は保健所管理栄養士に依頼して保健師が一部事業実施。配置後は他市町村に倣い、また独自の事業を開拓した。							
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養改善教室 (生活習慣病予防の一環として、講話や調理実習を実施)</li> <li>・離乳食教室 (乳幼児を持つ保護者に対し、講話と調理実習を実施)</li> <li>・食育教室 (就学前の子を持つ保護者に対し、講話と調理実習を実施)</li> <li>・個別栄養相談 (月 1 回の定例開催時及び乳幼児健診時に栄養相談を実施)</li> <li>・アプリを活用した食事調査</li> </ul>						栄養改善が必要な市民  <b>【事業をとりまく環境の変化】</b> 平成29年度に食育推進計画を内包した、第2次結城市健康増進計画を策定したため、今までの計画の評価を受け、第2次計画に基づいた事業を展開していく。							
【令和 7年度 事業内容】				【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養改善教室</li> <li>・離乳食教室</li> <li>・食育教室</li> <li>・個別栄養相談等</li> <li>・アプリを活用した食事調査</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養改善教室</li> <li>・離乳食教室</li> <li>・食育教室</li> <li>・個別栄養相談等</li> <li>・アプリを活用した食事調査</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養改善教室</li> <li>・離乳食教室</li> <li>・食育教室</li> <li>・個別栄養相談等</li> <li>・アプリを活用した食事調査</li> </ul>					
■ 事業費													
		R05年度		R06年度									
財源内訳	国庫支出金	0		0									
	県支出金	0		0									
	地方債	0		0									
	その他	0		0									
	一般財源	262		331									
歳入計 (千円)		262		331									
歳出内訳	節 (番号 + 名称)		金額 (千円)		金額 (千円)								
	07 報償費		103		129								
	10 需用費		116		152								
	11 役務費		23		30								
	12 委託料		20		20								
歳出計 (千円) (A)		262		331									
伸び率 (%)				26.33									
備考													
総合計画 49 ページ 予算書 110 ~ 111 ページ													

# 令和 5年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	栄養に関する教室の実施回数	回	目標	22.00	22.00	22.00
	食習慣の見直しのための栄養改善教室、食習慣の基礎をつくる離乳食教室を開催する		実績	18.00	0.00	0.00
	栄養相談実施回数	回	目標	60.00	60.00	60.00
	栄養相談として、個別栄養相談・乳幼児健診個別相談を実施		実績	55.00	0.00	0.00
成果 指標	指導実施延べ人数	人	目標	1,600.00	1,600.00	1,600.00
	栄養に関する相談指導を実施した延べ人数		実績	637.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市民の健康保持・増進に必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	健康増進法、食育基本法に基づき、市が行う必要がある。
	手段の妥当性	A 妥当である	栄養相談や教室の実施などが一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	少ない人数で全てのライフステージに対応しなければならない。コスト、人員ともに削減は難しい。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	個人通知、お知らせ版、健康カレンダー、SNS等で広く周知しているが、参加者は比較的健康意識が高い者である。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	参加者のアンケート結果から内容に対する満足度は高いことが伺えるが、参加者数が伸びていないため、啓発方法に工夫が必要である。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	参加者数は伸び悩んでいるが、参加者からの満足度は高い。参加者からのフィードバックを受け改良を重ねている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
健康の分野は幅が広く「病気がない」ことが健康とは限らず「病気がある」ことが不健康とは限らないため、評価することは大変難しいが、事業に対する満足度は高いにも関わらず、参加者数が伸びていないことが課題であると考え。今後もSNSによる情報発信を行うなど、時代や市民の変化にあわせた啓発方法に取組んでいく。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
市民の健康課題を把握し、健康増進計画の目標に沿った事業を展開していく。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 地域別やライフステージに応じた栄養課題を抽出し、適切な食習慣の普及啓発や栄養に関する健康教育を実施する。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>